

保護者様

精華町立東光小学校
校長 友久 庄一

気象警報発表時及び地震発生時の登下校について

気象警報の発表内容の変更の対応について、下記の取扱いに変更しますので、よろしくお願いいたします。

記

1 警報発表時

- (1) **午前7時現在**、気象台から精華町にレベル5特別警報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）、又はレベル4危険警報・レベル3警報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）、その他警報（暴風、波浪、大雪、暴風雪）が発表されている場合は、自宅待機とする。
- (2) **午前9時までに解除された場合は、登校**とする。
(登校の時間等につきましては、さくら連絡網を通じて連絡します。)
- (3) **午前9時までに解除されない場合は、臨時休校**とする。
- (4) 登校後にレベル5特別警報、レベル4危険警報、レベル3警報又はその他警報が発表された場合は、気象状況および児童の安全確保の状況を確認のうえ、年度当初にご回答いただいた「緊急時における登校後の気象警報発表時の児童の下校について」のアンケート内容に基づき、対応いたします。

2 「震度5弱」以上の地震が発生した場合の対応

- (1) 精華町において、「震度5弱」以上（速報値）の地震が発生した場合は、すべての町立小中学校において以下の対応となります。

地震発生時刻	対応
前日の下校時（前日が休日の場合は、前日の午後5時）から、24 時まで に精華町で「震度5弱以上」の地震が発生	翌日を一斉臨時休校とする
0時から登校開始までに 精華町で「震度5弱以上」の地震が発生	当日を一斉臨時休校とする

- (2) その後の対応については、さくら連絡網等で連絡します。

※ 震度修正値が震度4以下となった場合は、校内外の安全を確認し、登校に切り替える場合があります。

- (3) 登校中に震度5弱以上の地震が発生し学校に登校した場合、在校中に震度5弱以上の地震が発生した場合、及び下校中に震度5弱以上の地震が発生し学校に戻ってきた場合は次のとおりとします。

- ① 学校にて、在校している児童を確認の後、保護者の方に引き取りに来ていただくよう連絡します。
- ② 保護者の方が引き取りに来られるまで、児童は学校の所定の避難場所に待機させます。連絡手段が寸断され保護者の方と連絡が取れない場合は、迎えに来られるまで学校で待機させます。

※ 災害の状況によっては引き取りが困難な場合もあり得るので、状況に合わせて判断します。

3 その他

臨時休校となった場合は、次の日の授業予定等については、さくら連絡網等を通じて連絡します。

【防災気象情報を活用する組織向けのご案内】
～施設・学校・企業・自治体等の防災担当者の方へ～

令和8年より 気象の警報などが 大きく変わります

情報名称などが大きく変わるため、
防災計画等の点検や見直しをお願いします。



防災気象情報
いつ逃げる？
**レベルで
判断！**
避難の判断がよりしやすくなる

【一覧表】

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

POINT 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます。

◎発表される警報・注意報の名称にレベルが付記されます。避難行動と直結するレベルがすぐわかり、避難判断の目安が明確になります。詳しくは裏面に。
【変更例】
(旧)「大雨警報」
→ (新)「**レベル3大雨警報**」
警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当

POINT 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります (特別警報の新設など)

◎従来の「洪水警報」「洪水注意報」は廃止されます。今後は河川の区分に応じ伝え方が変わります。
【変更例】
(旧)「洪水警報」
→ 【洪水予報河川※】 (新)「**レベル3氾濫警報**」
→ 【洪水予報河川以外の河川】 (新)「**レベル3大雨警報**」
◎河川の氾濫に関し「**レベル5氾濫特別警報**」が新設されます。
※国土交通省または都道府県と共同で発表する洪水予報の対象河川

POINT 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます

◎危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報が「危険警報」として発表されます。
【変更例】
(旧)「土砂災害警戒情報」
→ (新)「**レベル4土砂災害危険警報**」

POINT 線状降水帯の発生などは「気象防災速報」として発表します

◎種々な現象は新たに「気象防災速報」として発表します。
【変更例】
(旧)「顕著な大雨に関する気象情報」
→ (新)「**気象防災速報 (線状降水帯発生)**」
(旧)「記録的短時間大雨情報」
→ (新)「**気象防災速報 (記録的短時間大雨)**」

避難のタイミングは レベルで判断

災害が起きる前に何をすべきか、
レベルごとにチェック！



時間推移のイメージ

数日～
1日前

半日～
数時間前

数時間～
3時間前

2時間～
0時間前

災害
発生

レベル1 早期注意情報

- ・災害への心構えを一段高める
- ・職員の連絡体制を確認する

レベル2 注意報

- ・ハザードマップ等で災害リスクを再確認する
- ・自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する

レベル3 警報

- ・避難に時間がかかる高齢者等は危険な場所から避難する
- ・高齢者等以外の人も必要に応じて避難の準備や自主避難

レベル4 危険警報

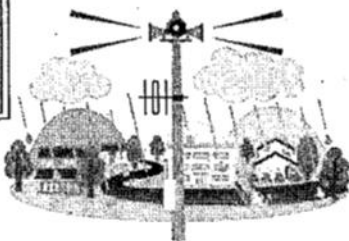
- ・危険な場所から全員避難する
- ※台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了

レベル5 特別警報

- ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況
- ・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する

災害の情報、 どう受け取る？

警報・注意報や気象防災速報は、テレビ、ラジオ、インターネット、防災アプリ、自治体の防災無線などを通じて伝えられます。あらかじめ情報入手手段の確認をお願いします。



このあとどうなる？ をチェックしよう

警報等の情報が発表された際には、危険度を地図上に示したキキクルや、今後の危険度の推移を示した時系列情報（明日までの警報等の見通し）などを、気象庁ホームページで確認してください。



キキクル

▼キキクル画面イメージ 10分ごとに更新される



▼時系列情報（明日までの警報等の見通し）

地域	警報	時系列情報	
		8:00	8:10
関東	警報	警報	警報
中部	警報	警報	警報
近畿	警報	警報	警報
中国	警報	警報	警報
四国	警報	警報	警報
九州	警報	警報	警報